

平成 31 年 1 月 23 日

ジャパン・ナイト 安倍総理スピーチ

今日はこのジャパン・ナイト、正に日本のソフトパワーを、このダボスから世界に発信していただきたいと思います。日本を訪れる海外からの観光客も我々が政権をスタートさせた 6 年前は 800 万人だったんですが、去年は恐らく 3,000 万人を超えました。そして日本の農林水産物の輸出額も 6 年前は 4,500 億円だったんですが、去年は恐らく 9,000 億円を上回る勢いであったと思います。この両方の目標を掲げたときには、そもそも無理だと言われたのですが、大切なことはまず目標を掲げることであったと思います。

今や、例えば日本酒の海外への輸出も増えておりますし、ウイスキーに至っては 5 倍ですね。新浪（いなみ）さんが機嫌がいいわけだと思います。

このジャパン・ナイトには、日本の最強のソフトパワーである日本食、あるいは日本のお酒が用意されていると承知しております。日本のお酒自体は、ウイスキーやワインと違って高価なものにはならないんですが、夢雀（むじゃく）というお酒は、ドバイで 60 万円で売れたそうがあります。今日、夢雀があるかどうかは分かりませんが、夢雀に決して劣らないようなものばかりがそろっていると聞いております。今日の福島県のところに、福島のお酒の、やまのこのころというお酒が出ております。実はこの福島のお酒の酒米は、私の山口県、長州の酒米でできたものであります。かつては長州の酒米を会津の酒屋さんが使うってことはあり得なかったわけですが、是非皆さん、世界平和を祈りながらこのお酒を飲んでいただきたいと思います。どうぞ、皆さん、日本の最強のソフトパワーである日本食、そして日本酒を楽しんでいただきたいと思います。どうぞ、皆さん、今日はこのジャパン・ナイトを楽しんでいただき、さらに本物を求めて日本に足を運んでいただくことをお祈りいたしまして、私の御挨拶とさせていただきますと思います。